

ZTE 製 4.5GHz 帯向け実験システムを使用した 5G 実証実験の開始について

ZTE Corporation 及び ZTE ジャパン株式会社(以下、ZTE)は、ソフトバンク株式会社(以下、ソフトバンク)が 2017 年 11 月 20 日に実験局免許を取得した 4.5GHz 帯の実証実験において、第 5 世代移動通信システム(以下、5G)用基地局やコアネットワーク装置などの実験装置をソフトバンクに提供し、共同で実験を開始することを発表します。4.5GHz 帯は日本での 5G 向け候補周波数帯の一つであり、両社共同で東京の芝大門地区に構築したトライアルサイトにおいてフィールド試験を実施いたします。

ZTE は世界の 5G 技術開発のパイオニアとして、世界の多くの通信事業者と共同で 5G 技術の検証および商用に向けた実験を推進してまいりました。

ZTE は、2015 年から 5G 技術の早期商用投入を念頭に、5G の有力な要素技術の一つである Massive MIMO の実証実験をソフトバンクと共同で実施し、2016 年から商用サービス向けの Massive MIMO 装置を提供するなど、両社間で密接な協力関係を築いてまいりました。今回の実験は、ソフトバンクが 2020 年ごろに提供開始を予定している 5G サービスを見据えた実証実験との位置づけで、これまでに両社が蓄積してきたノウハウを基に、5G 導入に向けた実験を実施いたします。

今回の実証実験では、東京都心の建物が密集した屋外の環境において、Massive MIMO や 5G で使用される新たな無線インターフェースを使用し、複数台の試験端末を用いて、高速ブロードバンド通信、モビリティの検証等、実際の利用シーンを想定した実験を実施する予定です。

ZTE はソフトバンクを始めとする世界中の通信事業者との協力関係をさらに促進し、これまで世界の主要通信事業者と研究・開発を重ねてきた次世代の通信技術をいち早く提供することで、移動体通信ユーザーに対して 5G の新たな世界を提供できるよう、積極的に取り組んでまいります。

ZTE ジャパン HP http://www.zte.co.jp/press_center/news/ztejapan/201711/t20171121_15586.html

本リリースに記載されている内容は、報道発表日時点での情報です。
その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【ZTE コーポレーションについて ~Leading 5G Innovations~】

ZTE コーポレーションは通信機器、ネットワークソリューションを提供する世界的なリーディングカンパニーです。業界大手としての包括的な製品群とソリューションにより、民間企業や政府機関向けの ICT ソリューションをはじめ、最先端のワイヤレス、アクセス&ベアラー、付加価値サービス、マネージドサービスなどを提供しています。ZTE コーポレーションの先進技術は、世界 160 ヶ国以上の 500 を超える主要通信事業者に、ビジネスの目標達成、競争力強化の面で貢献しています。さらに、スマートフォン、携帯電話、タブレット、Wi-Fi ルーターなどのモバイル機器は、世界中のエンドユーザーから人気と信頼を集めています。ZTE コーポレーションは世界知的所有権機関(WIPO)発表の特許国際出願件数で 2010 年から 7 年連続でトップ 3 に入っています。2016 年は特許を 4,123 件出願し、世界 1 位にランクされました。

ZTE コーポレーションは 5G 技術の開発においても、業界をリードしています。今年 9 月に中国北京で開催された「第 2 期 5G イノベーション開発フォーラム」では 5G トライアルテストにおける第二段階での技術試験証明書を、IMT-2020 (5G) Promotion Group より受領しており、「Leading 5G」企業として中国の 5G 戦略事業を全面的に支援し、5G 技術研究及び産業発展を促進しています。

■本リリースに関するお問い合わせ
ZTEジャパン株式会社 モバイルターミナル事業部
TEL. 03-6221-6088 / pr.jp@zte.com.cn